



ロータリー：
変化をもたらす

2017～2018 年度国際ロータリーのテーマ

ロータリー：変化をもたらす

●会長 白木 誠一
●幹事 古田 哲朗

No.1599 平成 30 年 01 月 24 日 第 26 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30～ <http://www.serc2720.org> email:serc@serc2720.org

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

■点鐘

■国歌斉唱

■ロータリーソング「我等の生業」

■来訪者紹介

(会長 白木誠一)

米山奨学生 翁力棟 君

■会長の時間

(会長 白木誠一)

NGO I CAN を知っていますか。昨年突然ノーベル賞対象になった若者です。受賞の理由は核兵器禁止条約の採択でした。なぜ、経験もない若者たちが実現困難と言われた禁止条約採択の原動力になれたのか？その背景には核兵器廃絶国際キャンペーンで、広島、長崎の被爆者との連携がありました。本部はジュネーブにあり 101 の国と地域、468 の NGO 団体との連携です。受賞理由は「核兵器のない世界を実現するために、新たな道筋を示し、力を与えてくれた」日本の報道陣は、4 年前から、ノルウェー政府主催の核兵器の非人道性を話し合う国際会議に参加している NGO アイキャンの取材をしていました。代表はマグナス・ラヴォルド（当時 29 歳）で当時の事務所は 20 代～ 310 代の若者で、大学では国際関係や法律、医学などを専攻していました。これまで他の NGO が対人地雷の禁止条約国際キャンペーン 1997 年でノーベル賞を貰った事に触発されて核兵器の禁止をめざすようになった。若者たちはインターネットや SNS を駆使し、世界の NGO と連携して賛同国を増やしてきた。そして、2010 年に出席した会議で、長崎で被爆した谷口稜暉（すみてる）さんとの出会い彼のスピーチで大きく心を動かされたそうです。

■幹事報告 (幹事 古田哲朗)



- (1) 地区国際奉仕委員会 小野健介 委員長より、ロータリークラブ国際奉仕についてのアンケート。
- 2) 第 7 回定例理事会報告。
- 3) 年間卓話プログラムで 1 月 31 日例会は職場訪問となっておりますが通常例会といたします。職場訪問は 2 月 28 日に予定しております。

今後の行事

開催日	行事名	場所	会場	出席者
2018年 1月27日(土)	地区補助金管理セミナー	大分県大分市	ホルトホール大分	白木誠一、白石繁、福井学、山田公也、前田日出夫
3月10日(土)・11日(日)	会長エレクト研修セミナー	大分県大分市	ホルトホール大分	白石繁
3月16日(金)・17日(土)	地区大会	熊本県熊本市	熊本ホテルキャッスル・熊本市民会館	案内中
3月31日(土)	熊本城東RC創立30周年記念式典	熊本県熊本市	熊本ホテルキャッスル	全員登録

■ロータリー情報の時間

(ロータリー情報担当 佐野茂 委員)



ロータリーの名称と徽章

「ロータリークラブ」の名称は、1905 年ポール・ハリスが創立した当初から使われており、当時、クラブ例会は隔週、2 週間に 1 回、会員の店あるいは事務所で開かれていて、輪番で会場を移動しておりました。この輪番にちなんでクラブの名称をロータリークラブとしたものです。それから「国際ロータリー」の名称は、当初、1910 年頃は「全米ロータリー・クラブ国際連合会」と称していました。その後、ロータリーが世界的な広がりを見せ始めましたので、1912 年に「ロータリー・クラブ国際連合会」と変更され、さらに 1922 年にロータリーの正式名称として「国際ロータリー」と呼ばれることになりました。つまり、「国際ロータリー」という名称は、今から 95 年ほど前に正式に決まり、現在に至っているということです。

次に、ロータリーの徽章については、ロータリーの創立した初めてのころ 1905 年においては、馬車の車輪をかたどった簡単なものでしたが、これは文明と運動を象徴するものでした。

そして、1912 年に歯車が採用され、その後、1922 年にロータリアンだけが使う統一的な徽章として、正式に制定することが決まり、24 枚の歯の輪と 6 本のスポークをもつ徽章が採択され、さらに、翌年の 1923 年に楔穴が加えられた徽章が定められました。この歯車に楔穴がないと歯車に車軸の力を伝えることが出来ずに、遊んでしまうというのがその理由でした。

そして、この徽章の仕様、規格は、1929 年、今から 88 年前に正式に定められ、色はローヤルブルーとし、輪と文字は金色を使うことが決められました。

これが、今日、ロータリーで使用している徽章です。

さらに、白地の中心にロータリーの徽章をあしらったものをロータリーの公式の旗にすることも決められました。

今日、ロータリアンの襟元につけられている歯車のバッジは、全世界のロータリーに共通するものであり、ロータリアンのあかしとして愛用しているところです。

徽章の特権と制約

「ロータリー」という名称と「徽章」については、全世界で共通して使用されているもので、国際ロータリーにおいて、使用することの特権と、一方、使用してはいけない場合の制約が設けられています。

国際ロータリーの定款第 13 条に、「クラブの各正会員はロータリアンとして認められ、RI の徽章、バッジまたはその他の記章を着用する権利を与えられるものとする。」と保証されております。

そして、国際ロータリー細則第 19 条において、RI の知的所有権の保全として「理事会は RI の徽章、バッジその他の記章をもっぱら全ロータリアンのみの使用と、その利益のために確保し保全するものとする。」と規定しており、RI の知的所有権の使用の制限として「RI ならびにクラブの名称、徽章、バッジその他の記章を、クラブまたはクラブの会員が商品の商標または特別銘柄として使用し、あるいはその他商業上の目的のために使用することは一切できない。

これらの名称、徽章、バッジその他の記章を他の名称または徽章と組み合わせて使用することは RI の承認しないところである。」と規定しております。

このロータリーという名称および徽章が使用できる場合、また使用できない場合について、整理すると次の通りになります。

○使用できる場合

1. 国際ロータリーもしくはロータリークラブが支給したり、発行したりするすべての用紙および印刷物
2. 公式のロータリー旗
3. ロータリー国際大会その他すべてのロータリー公式行事に用いる徽章、バナー、装飾用品ならびに印刷物、さらには国際ロータリーおよびロータリークラブの備品と設備
4. ロータリー関係のプログラムの場合に、名称または他の徽章

を含むデザインにロータリーの徽章を組み入れることは出来る。

5. ロータリークラブの道標に使用する場合
6. ロータリアンとその家族が、着用する襟章として使用する場合
7. ロータリアンおよびその家族が、個人的に使用する物品、それから季節の挨拶状

○使用できない場合

1. クラブまたはクラブ・グループの全面的な管理下でない活動の場合、名称の一部として、「ロータリー」という語を使うことは承認されていない。
2. ロータリアン以外の人または団体を会員とする団体の名称の一部として、またはその名称とともに「ロータリー」という語を使うことは承認されていない。
3. 徽章や他のマークはどのような方法であろうとも、改造、修正、変形してはならない。
4. 他の名称や徽章またはロゴ・マークと一緒に使用してはならない。
5. 名称および徽章は、クラブ会員が商品の商標または特別銘柄として使用しあるいはその他商業上の目的のために使用することは一切できない。

たとえば

- ①ロータリークラブも個人も、商品の販売マークとしてロータリーの徽章を使うことはできない。
ただし、ロータリークラブがクラブプロジェクトを推進する場合は、一定の条件のもとで徽章入り商品を販売できる。
- ②徽章を商品の商標あるいは特別銘柄として使用することはできない。
- ③他の徽章あるいは名称と組み合わせて使用することはできない。
(ロータリー関係のプログラムであげた場合を除く)
- ④ロータリアン個人の商用便箋あるいは商用名刺に使用することはできない。
また、ロータリアンの事務所の戸や窓に、徽章を使用することはできない。
6. 事前に国際ロータリーの許可を受けずに、「ロータリー」「ロータリアン」「国際ロータリー」「ロータリー地区」などの文字または徽章を使用したクレジット・カードの使用を許可しない。
7. ロータリアンが、政治活動のためにロータリーの名称と徽章、そしてロータリークラブ会員名簿を使うことはできない。
また、同じくロータリアンは、ロータリークラブの会員名簿を商業用の郵送名簿として用いてはならない。
なお、政治的利益を得る手段としてロータリーの親睦を使うことは、ロータリーの精神に反することである。
また、徽章はその商標として、いかなる人、商社または企業体によっても使用してはならないし、「ロータリー」「ロータリアン」という言葉はいかなる人、商社または企業体によっても、その製造または販売する商品の商品名または商標として、あるいはその記述に用いてはならない。

■委員会報告

(職業奉仕担当委員 宮川義行)

職場訪問例会の開催日を

1月31日から2月28日に変更します。

場所：扇田環境センター

■委員会報告

(奉仕プロジェクト委員長 永野昭一)

施設の高校生通学用自転車寄贈支援の件

■委員会報告

(国際奉仕担当 小畑成司)

台湾訪問の件

■委員会報告

(会長 白木誠一)

1月27日地区補助金管理セミナーの件

■出席報告

(出席・プログラム担当委員 河岸彦治)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率(%)
01月05日	41 (免3) 38	26	5	31	81.58
01月24日	41 (免3) 38	28			73.68

出席免除

01月05日 住江正治 鷲山法雲 島村徹男
01月23日 住江正治 鷲山法雲 島村徹男

欠席者(7名)

01月05日 河岸彦治 内田敏視 山本浩之 山坂哲生
堤勝也 小松野正彦 益田敬二郎

今度の100%出席の日は 01月31日です。

■スマイル

(親睦・スマイル担当委員 横山佳之)

◎小松野正彦 5,000円

妻の誕生日祝いありがとうございました。

◎宮川義行 5,000円

インフルエンザが流行しています。皆さん充分気をつけて下さい。21日は大分コンパルホールでアクトの地区連絡協議会・インターシティーミーティングがありました。東南アクトから5名参加、総勢50名を越える参加者で今後のアクト活動について議論が交わされました。先日の警察官卓話の報告を池田郁子君が行いました。今後のアクト活動は、4つのテストを頭に入れて進めること、ロータリーからどんどんアドバイスをもらう事、米山奨学生との交流を積極的に担う事が、話し合われました。アクトの今後に期待しています。

◎福井学 3,000円

先週、小畑会員のお世話で北陸(福井・石川)の旅に行ってきた。天気も良く、景色も良く、素晴らしい旅になりました。道中は、小畑会員が心配して何度も連絡を頂き無事に予定通りに観光することが出来ました。小畑会員、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

又、今週末は財団の地区補助金管理セミナーで大分に行ってきた。す!!

■職業奉仕委員会卓話

(職業奉仕担当 宮川義行)



活動方針:

四つのテストを基本にして、会員の職責の倫理、道徳、品位を高め、仕事を通して職場や地域社会での奉仕を実践し、職業奉仕の考え方について、会員の理解を深めるための活動を行う。

実施計画:

- (1) 活動方針に沿った企業を選定し、その企業を訪問する。
- (2) 活動方針に沿った外部卓話者を招き、職業奉仕についての勉強会を実施する。
- (3) 毎月の初回の例会にて、四つのテストの唱和又は歌唱をする。(歌唱は鷲山会員)

活動半期報告:

職業奉仕と聞いて、自分の仕事を社会に役立つボランティア活動に活かす事だと思ってロータリーに入会した私は、徐々にその勘違いに気付かされてきました。

- ・ロータリーはボランティア団体ではない
- ・職業奉仕はロータリーの金看板

あれ?どちらも正しいのなら矛盾している。この答えを見つけるために、努めて職業奉仕研修セミナーに参加しました。今期、職業奉仕委員をさせて頂いた事は大変ラッキーでした。

4月28日 グランメッセ 地区職業委員会研修

7月22日 大分 奉仕部門協議&慰労会

10月22日 大分 三部門合同フォーラム

12月2日 パレア 熊本職業奉仕セミナー

12月10日 大分 大分職業奉仕セミナー

職業は利益を追求し、それで私たちは生活をする。しかし、奉仕は利益を求めない。職業に奉仕を合体させ職業にサービスを取り入れる事で、社会に有用な職業となる。その奉仕やサービスは四つのテスト

- (1. 真実かどうか、2. みんなに公平か、3. 好意と友情を深めるか、4. みんなのためになるかどうか)
- に照らし合わせていく。

職業奉仕とは、真実と愛を持った経営者として、社員、会社、社会に貢献する姿だと今は理解しています。職業奉仕は、ロータリーの金看板だと思います。

- ・職業は元来受け手側に主導権があり、従って受け手の意向に沿う事が大切。

- ・職業を構成している仕事は常により良いものを目指しているべきであり、それは必然的により良い人生と一体である。

「ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある」
これは明確に人間の職業人としてのあるべき生き方を提唱したものです。



編集者 村瀬直久

グローバル補助金

グローバル補助金は、ロータリーの6つの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援します。クラブと地区は、グローバル補助金を通じて地域社会のニーズに対応する活動を行うことで、グローバルなパートナーシップを強化できます。

グローバル補助金プロジェクトの立案に関する詳細は、「[グローバル補助金ガイド](#)」をご覧ください。この資料では、補助金の申請、実施、進捗と最終報告について説明されています。

グローバル補助金による活動の種類

- グローバル補助金は、次のような活動に使用できます。
- ・人道的プロジェクト
 - ・奨学金：大学院レベルの留学
 - ・職業研修チーム (VTT)：専門職業に関係する研修を提供するチームや、研修を受けるチームを海外に派遣

支給額と支給方法

予算 30,000 ドル以上のプロジェクトが対象となります。グローバル補助金では、クラブ/地区からの DDF（地区財団活動資金）に対して 100%（同額）、現金寄付に対して 50%（半額）の割合で、財団から WF（国際財団活動資金）の上乗せが追加されます。上乗せの金額は、最低 15,000 ドル、最高 200,000 ドルとなります。

資格条件

活動が実施される国の地区とクラブおよび援助国側の地区またはクラブは、グローバル補助金に申請する前に、参加資格認定を受けなければなりません。参加資格の認定についてはこちらをご覧ください。地区財団活動資金 (DDF) の利用計画やクラブの参加資格認定方法については、地区ロータリー財団地域コーディネーターがサポートを提供します。

申請書の提出にあたってのヒント

しっかりとしたプロジェクト計画とグローバル補助金の申請書を仕上げるために、計画の早い段階から地元の専門家と相談しましょう。地区リソースネットワーク（以下参照）がそのお手伝いをできます。

申請書が承認されるには、プロジェクト、奨学金、職業研修チームの活動で、以下の要件が明確に記載されていなければなりません。

- ・持続可能であり、補助金の資金が使い尽くされた後にも活動成果を長期的に持続させるための計画を含んでいること
- ・測定可能な目標を持っていること

- ・6つの重点分野のいずれかに該当すること
- ・地域社会のニーズに応えること
- ・ロータリアンと地域社会の人々の両方が積極的に参加すること
- ・補助金の「[授与と受諾の条件](#)」に記載された要件を順守すること

グローバル補助金は、年度を通じて随時申請することができ、申請が受理された順に審査が行われます。詳しくは、[グローバル補助金の流れ](#)をご覧ください。

留意事項：奨学生が 8 月、9 月、10 月のいずれかに就学を開始する場合、6 月 30 日までに申請を行う必要があります。

モニタリングと評価

プロジェクトのモニタリングと評価はグローバル補助金プロジェクトにおける重要な要素です。適切なモニタリングと報告を行うことによって、ロータリー補助金が地域社会にとって好ましい変化をもたらしたことを確認できます。

グローバル補助金のモニタリングと評価について詳しくは、こちらをご覧ください。

地区リソースネットワーク

ロータリーの重点分野、グローバル補助金、プロジェクト計画などの分野に詳しい地元のロータリアンが最も頼れるリソースとなるでしょう。これには、学友、ローターアクター、ロータリアン行動グループメンバー、ロータリー財団専門家グループも含まれます。

また、地区リソースネットワークの人たちを紹介してもらうよう、地区国際奉仕委員長にご連絡ください。地区に国際奉仕委員長が任命されていない場合は、地区ガバナーと協力するか、rotary.service@rotary.org までご連絡ください。

リソース&参考資料

- [グローバル補助金 ガイド](#)
- [重点分野の基本方針](#)
- [協力財団の覚書 \(MOU\)](#)
- [グローバル補助金申請のテンプレート](#)
- [グローバル補助金 小口融資プロジェクトに関する補足書式](#)
- [グローバル補助金 計算表](#)
- [グローバル補助金 地域社会調査の結果フォーム \(DOC\)](#)
- [グローバル補助金：モニタリングと評価の計画](#)
- [グローバル補助金 小口融資プロジェクト報告書の補足書式](#)
- [グローバル補助金 奨学金の補足資料](#)
- [補助金センターのご利用ガイド \(PDF\)](#)
- [グローバル補助金の流れ](#)
- [持続可能なプロジェクトの立案 6つのステップ](#)
- [ロータリー財団 地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件](#)
- [グローバル補助金 研修計画](#)
- [職業研修チームの日程表](#)

ツール

- [補助金の申請プロセスを始める](#)
- [ラーニングセンター](#)のコースを受講する
- ロータリー補助金：グローバル補助金の立案
- 奨学生と職業研修チームのオリエンテーション
- [フォーラム](#)で世界中のロータリアンとつながろう
- [ロータリー補助金担当職員](#)